

## 平成27年度 第8回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成27年12月16日(水) 午前10時00分～午前10時45分  
場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室  
出席者 若井所長, 伊藤, 原, 真島, 佐々木, 川路, 笠井, 河野, 大場, 山田, 谷山, 鎌田, 笹川,  
中村, 篠原, 佐藤, 寒野, 吉敷, 阿藤, 須崎の各教員  
定足数の確認 現在員24名, 公務欠席4名, 定足基礎数20名, 定足数14名, 出席者20名で成立

### 配布資料

- 平成27年度第7回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案), 書面審議(11/30)議事要録(案)
  1. 東京工業大学特別研究員称号付与申請書
  2. 平成27年度学術講演講師
  3. 国立大学法人東京工業大学教員選考規則の一部改正について
  4. 国立大学法人東京工業大学特任教員の選考等に関する細則の制定について
  - 5-1. 研究ユニットの申請等に関する取扱いについて (案)
  - 5-2. 科学技術創成研究院に置く研究ユニットについて (H27.12.4現在)
  6. 平成27年度第8回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案), 書面審議議(11/26)事要録(案)
  7. 平成27年度第9回応セラ研安全衛生委員会・第9回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録 (案)
  8. 第116回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議議事要録 (案)

### 席上配付資料

1. セラミックス機能部門助教選考結果報告

### 議事要録の確認

平成27年度第7回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案), 書面審議(11/30)議事要録(案)を承認した。

### 議 事

#### ○審議事項

1. セラミックス機能部門助教の選考について

若井所長から, 選考委員会より選考結果報告があった旨の説明の後, 原選考委員長から, 席上配布資料1に基づき, 選考経過及び結果の報告があり, 審議の結果, これを承認した。なお, 若井所長から, 教授会での承認を受け, 所長から学長に報告し, 学長が採用の可否を決定することになる旨, 補足説明があった。

2. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

若井所長から, 資料1に基づき, 東京工業大学特別研究員の称号付与の申請があった旨説明の後, 研究担当教員の笠井教授から補足説明があり, 審議の結果, これを承認した。

#### ○報告事項

1. 学術講演講師について

若井所長から, 資料2に基づき, 学術講演講師1名について報告があった。

## ○諸会議報告

若井所長から、諸会議報告については所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下の事項について報告があった。

### 1. 部局長等会議（11/20, 12/4）

- 1) メール誤送信による（限定的な）個人情報流出事案とファイル共有ソフトウェアの検知結果について
  - ・機密性の高い情報を分類し、パスワードをかける等適切に管理する。
  - ・個人情報流出時は該当者の安全を優先し、関係者間で連絡体制を築く。
  - ・留学生には個別に対応する。
- 2) 実験等における火災防止について（注意喚起）
  - ・最近の事例紹介があり、あらためて注意喚起があった。
- 3) 附属科学技術高等学校へのPCの寄附について
  - ・附属科学技術高等学校ではPCが不足しているので、研究室レベルで使わなくなったPCがあれば寄附していただきたいという発言があったが、研究室個別で対応は難しいので、事務で寄附の手続き等について対応していただきたいという発言があった旨、説明があり、各研究室毎の対応では煩雑になるため事務で手続きの流れを検討して欲しいとの意見があった。これに対し、会計課長から手続き等については、大岡山と相談のうえ対応したいとの説明があった。
- 4) 2015年度冬季の電力需給対策について
  - ・平成22年度比7.8%減を目標とする。

### 2. 教育研究評議会（12/4）

- 1) 国立大学法人東京工業大学教員選考規則の一部改正について（資料3）
  - ・学院と研究院または研究拠点間の教員の所属変更を行う場合、教員選考委員会の設置及び公募等による選考を省略することができることについて、規程が追加された。
- 2) 国立大学法人東京工業大学特任教員の選考等に関する細則の制定について（資料4）
  - ・特任教員のうち、原則として週1日以上本学で勤務しない者については、学生を主任指導することができないことについて規定した。
- 3) 年俸制適用職員の取扱いの変更について
  - ・新規の任期付教員は、年俸制適用職員とする。
  - ・その他の教員公募の際は、「年俸制」又は「月給制」を適用することを公募の段階で明記する。
  - ・他大学で年俸制を適用している者を採用する場合は、年俸制を適用する。
- 4) 研究ユニットの申請時に関する取扱いについて
  - ・資料5-1に基づき、研究ユニットの条件等について概要説明があり、資料5-2に基づき、科学技術  
創  
成研究院に置く研究ユニットについて説明があった。
- 5) 第5期科学技術基本計画について
  - ・今後、研究提案の際に、どのキーワードを使うかのアイデアについて記載されている。

### 3. 5部局長懇談会（12/4）

- 1) 除雪機の購入について

- ・現状では1台であるが、あと2台追加して3台体制とする。
- 2) 外周道路整備工事等に伴う駐車場について
    - ・工事の進捗状況において、駐車可能台数が増減する。
  - 3) MOTOTECA COFFEEについて
    - ・12月14日にオープンしたが、ランチ営業の開始は平成28年1月中旬の予定。
  - 4) 5部局長懇談会のあり方について
    - ・研究所は部局でなくなるが、研究院長に加えて、地区の建物ごとの状況を伝えるという意味で研究所長も引き続き出席する。また、総理工は部局としてはなくなるが、学生が残っている間は学院を代表して出席する。
4. 5研究所長懇談会（12/4）
- ※特に報告事項なし。
5. 企画運営委員会（11/26【書面審議】、12/2）
- 1) 助教の選考結果について
  - 2) 准教授の選考について
    - ・2月1日（月）締切で公募中。
  - 3) 外国人客員教授の選考状況について
    - ・「連携客員等にかかる経費」による外国人客員教員の雇用については、予算消化の目処がついた。
6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会（12/9）
- 若井所長から、資料7に基づき、以下の事項について説明報告があった。
- 1) 実験等による火災について
    - ・10月～11月にかけて発生した火災について報告があり、火災発生時の通報について、あらためて注意喚起があった。
  - 2) 実験流しからの排水について
    - ・実験流しから化学物質を流さないよう注意喚起があった。
  - 3) 学内ハザード情報更新について
    - ・現在、各研究室に調査依頼中。
  - 4) 小型無人機（ドローン）の規制について
    - ・屋外での使用は原則禁止。研究に必要な場合は、事前に届出を行い許可を得る必要がある。
  - 5) 産業医による職場巡視対策（改善）結果について
  - 6) 平成27年度すずかけ台地区防災訓練報告について
  - 7) 事故・災害発生報告について
7. 共同利用・研究支援室会議（12/2）
- 笠井室長から、資料8に基づき、以下の事項について説明報告があった。
- 1) 科学技術創成研究院準備会広報WG報告について

・WGで決定した次の事項について報告があった。

①研究院のHPの作成について、②研究院全体の要覧について、③講演会の集約化について。

2) 平成28年度共同利用公募要項の発送について

・12月7日(月)に発送した。

3) 第6回材料構造講演会について

4) 共通機器担当者会議について

・平成28年1月に開催を予定しており、共通機器維持のため、使用料の引き上げについて検討する

予

定となっているので、意見等があれば申し出ていただきたいとの発言があった。

5) R3棟1階ロビーの展示ケースについて

・無機系の展示物について、もう少し増やしていただきたいとの依頼があった。

8. 平成27年度国立大学共同利用・共同研究拠点協議会総会(12/4)

※教授懇談会にて報告。

以 上